

## 2 左官工事業について

### (1) 概観

左官工事業は主に建築構造物では壁をはじめ、床・天井や内外装等重要な工程を担っています。一般住宅に関しては近年の健康志向・環境対応に適応した塗り壁が優れた効果を発揮しています。また、文化財や歴史的建造物においては、伝統技法や特殊材料の調合・高耐久材質提供などの高度なノウハウも求められています。そこで、「職業能力評価基準(左官工事業)」では、以下の2職種(3職務)について、その仕事に携わる方々に必要な職業能力を整理しています。

- 1) 左官工事について、顧客に対する営業活動に関する積算、契約、請求等の業務をはじめ、施工における購買、原価、工程、品質、環境・安全、資機材管理等、受注から左官工事全般について計画、管理する「施工管理」(職務：「施工管理」)
- 2) 左官工事について、施工過程の段取りや作業管理、材料調合、下地施工、左官施工、伝統左官施工などを計画に従って左官作業の管理や左官仕上げを行う「施工技能」(職務：「現場管理」及び「施工技能」)

今回、職業能力評価基準の職種のうち「施工技能」を対象とし、訓練の職務は「左官・施工技能」について、モデル評価シート・モデルカリキュラム等を作成しました。

### (2) 検討体制

「左官工事業」におけるモデル評価シートやモデルカリキュラムなどについては、中央職業能力開発協会において、一般社団法人日本左官業組合連合会(会長 守屋 清)、との連携のもと、基準策定普及委員会(座長 米本 順平：株式会社村瀬業務店東京支店 取締役会長)を設置し、検討を行いました。

(抜粋)

### モデル評価シート『左官・施工技能』

#### ジョブ・カード様式4〔評価シート〕

訓練の職務 左官・施工技能(職業能力形成プログラム ○○○型)

訓練参加者氏名 (氏 名)

上記の者の訓練期間における訓練職務内容と当社としての職業能力についての評価は、以下のとおりですので、今後のキャリア形成の参考にしてください。

平成 年 月 日

実習実施企業

(評価責任者氏名・印)

(代表者氏名・代表者印)

#### I 企業実習・OJT期間内における職務内容

期 間	区 分	職 務 内 容
平成○年○月○日～ 平成○年○月○日	企業実習 又は OJT	

#### II 職務遂行のための基本的能力 (「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載)

A:常にできている B:大体できている C:評価しない 「評価を行わなかった」場合は/ (斜線)でC欄を消す

能力ユニット	自己評価			企業評価			職務遂行のための基準
	A	B	C	A	B	C	
働く意識と取組 (自らの職業意識・勤務観を持ち職務に取り組む能力)							(1) 法令や職場のルール、慣行などを遵守している。
							(2) 出勤時間、約束時間などの定刻前に到着している。
							(3) 上司・先輩などからの業務指示・命令の内容を理解して従っている。
							(4) 仕事に対する自身の目的意識や思いを持って取り組んでいる。
							(5) お客様に納得・満足していただけるよう仕事に取り組んでいる。

#### III 技能・技術に関する能力

(1) 基本的事項 (「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載)

A:常にできている B:大体できている C:評価しない 「評価を行わなかった」場合は/ (斜線)でC欄を消す

能力ユニット	自己評価			企業評価			職務遂行のための基準	コード
	A	B	C	A	B	C		
安全衛生及び諸ルールの遵守							(1) 会社や工場・現場の定める安全規程の内容を正しく理解し、これに反する行動は行っていない。	B002101
							(2) 環境問題に対する意識をもち、廃液・廃棄物の処理やリサイクル・分別収集など、ルールに則った行動をとっている。	B002101
							(3) 事故防止のため心身の健康を自己管理している。	B002101
							(4) 作業場を常に整理するなど、危険を誘発する要因の除去に努めている。	B002101
							(5) 「多分大丈夫だろう」という意識ではなく、「ひょっとしたら事故が起きるかもしれない」という問題意識をもって、日頃から慎重に作業を行っている。	B002101

(2) 専門的事項 (「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載) (評価基準の出所:モデル評価シート)

A:常にできている B:大体できている C:評価しない 「評価を行わなかった」場合は/ (斜線)でC欄を消す

能力ユニット	自己評価			企業評価			職務遂行のための基準	コード
	A	B	C	A	B	C		
左官仕上げの建築的意義と伝統技法の理解と普及							(1) 土を使って壁を作る日本古来の左官技法の概要を理解しようと努めている。	H190131
							(2) 左官仕上げの伝統技術、技能の価値を理解しようと努めている。	H190131
							(3) 小舞掻き(こまいかき)、荒壁、土塀等の日本の左官工法の特性を理解しようと努めている。	H190131
							(4) 日本の気候、風土に適した自然素材(土、珪藻土、漆喰、藁等)について理解しようと努めている。	H190131
段取り作業							(1) 作業に必要な基本的な用語や名称(材料や道具の名前)、用途を知っている。	H190131
							(2) 自らが使用する工具の確認と器具等の保管状況を確認している。	H190131
							(3) 現場乗込み時に必要な道具、材料等を知っている。	H190131
							(4) 資材置き場や工具類の設置場所等、作業上必要な事項の確認している。	H190131
							(5) 上司の指示や点検リスト等に基づき、作業に必要な器具等の数量を確認している。	H190131
							(6) 上司・先輩などの指導のもと、近隣状況等の周辺環境を確認している。	H190131
							(7) 上司・先輩などの指導のもと、足場等の仮設の点検を行い、作業所のルールを確認している。	H190131
							(8) 上司・先輩などの指導のもと、運搬段取り、ルート等を確認している。	H190131
							(9) 上司・先輩などの指導のもと、場内ストックヤードから現場(作業場所)までの小運搬作業を行っている。	H190131
							(10) 上司・先輩などの指導のもと、一輪車で運搬作業を行っている。	H190131
							(11) 上司・先輩などの指導のもと、ボードの運搬作業を行っている。	H190131
品質・工程維持							(1) 上司・先輩などの指導のもと、ちりや汚れ・付着物を除去する等積極的に清掃を行っている。	H190131
							(2) 上司・先輩などの指導のもと、使用する器具の清掃を行っている。	H190131
							(3) 上司・先輩などの指導のもと、作業終了後の後片付けと整理整頓を行っている。	H190131
							(4) 上司・先輩などの指導のもと、使用する左官材料、器具を適切な保管方法で整理・保管している。	H190131
							(5) 材料の取扱い上の注意点を理解している。	H190131
							(6) 打ち合わせに参加し、自分の役割を確認している。	H190131
材料調合							(1) 作業手順を理解・確認している。	H190131
							(2) 作業に使用する材料の主な種類と使用方法を理解・確認している。	H190131
							(3) 作業に使用する材料名称を理解・確認している。	H190131
							(4) 作業に使用する材料の各分量を理解・確認している。	H190131
							(5) 上司・先輩などの指導のもと、プレミックス等の材料を適切な分量・順序で練り混ぜている。	H190131
							(6) 上司・先輩などの指導のもと、安全にハンドミキサーによる練り混ぜを行っている。	H190131
							(7) 上司・先輩などの指導のもと、仕上げのスピードに合わせた練り混ぜを行っている。	H190131

判定目安表(評価ガイドライン)『左官・施工技能』

II 職務遂行のための基本的能力

A:常にできている。B:大体できている。C:評価しない

能力ユニット	職務遂行のための基準		判定ガイドライン	
	A	B	A	B
働く意識と取組(自らの職責意識・勤務態度を率先的に取り込む能力)	(1) 法令や職場のルール、慣行などを遵守している。 ※本項の「法令・ルール」は、業法など専門的な法令や社内での専門業務に関わるルールでなく社会人としての一般常識的なものである。	○ルール、法令の概要及びその理由について理解している。 ○実態に即してルールの見直しを提案していた	○日常業務でやっていると見えないことを理解している。 ○ルール等に不点がある場合には上司等に必ず確認していた。 ○どう対応したらよいか迷ったときは、周囲に相談していた	G
	(2) 出勤時間、作業時間などの定期前に到着している。	○出勤や場所に関わり合うように準備をしていた ○周囲の様態となっていた	○必ず5分前到着し1分前自ルールを定めようとしていた ○交通ルールなど遅れそうなときは必ず一歩を入れている ○生活リズムを働き場管理に配慮していた	○業務大急ぎや遅刻することがあった ○作業がしなや生活リズムが不規則だった ○自分が遅刻すると周囲に迷惑がかかることを理解していなかった

III 技能・技術に関する能力

(1) 基本的事項

A:常にできている。B:大体できている。C:評価しない

安全衛生及び雇い入れの遵守	職務遂行のための基準		判定ガイドライン	
	A	B	A	B
安全衛生及び雇い入れの遵守	(1) 会社や工場・現場の定める安全規則の内容を正しく理解し、これに反する行動は行っていない。	○安全規則を十分に理解し、常に率先して行動していた	○全般的に理解し、安全な行動をとっていた	G
	(2) 課題問題に対する意識をもち、障壁・障害物の処理やリサイクル・分別収集など、ルールに則った行動をとっている。	○課題に対する意識が高く、資材を無駄にしないなどの省資源、省資源に配慮した行動をとっていた	○課題に対する意識をもち、障壁・障害物の分別などのルールを守っていた	○理解が足りず、安全行動をとることがあった ○課題への配慮が足りず、障害物の分別などのルールが守られていなかった

III 技能・技術に関する能力

(2) 専門的事項

A:常にできている。B:大体できている。C:評価しない

左官仕上げの基礎的意識と伝染技法の理解と普及	職務遂行のための基準		判定ガイドライン	
	A	B	A	B
左官仕上げの基礎的意識と伝染技法の理解と普及	(1) 土を使って職を作る日本古来の左官技法の概要を理解しようとして努力している。	○土を使って職を作る日本古来の左官技法の概要を理解しようとして努力していた ○土を使って職を作る日本古来の左官技法について、徹底的に学ぼうとする姿勢がみられた	○土を使って職を作る日本古来の左官技法の概要を理解しようとして努力していた ○土を使って職を作る日本古来の左官技法について、徹底的に学ぼうとする姿勢がみられた	○土を使って職を作る日本古来の左官技法の概要をほとんど理解しようとしなかった ○土を使って職を作る日本古来の左官技法の概要に対して関心を示さなかった
	(2) 左官仕上げの伝染技術、技能の価値を理解しようとして努力している。	○左官仕上げの伝染技術、技能の価値について理解しようとして努力していた ○左官仕上げの伝染技術、技能の価値について徹底的に理解しようとする姿勢がみられた	○左官仕上げの伝染技術、技能の価値を理解しようとおむね努力していた ○左官仕上げの伝染技術、技能の価値を学ぼうとする姿勢がみられた	○左官仕上げの伝染技術、技能の価値をほとんど理解しようとしなかった ○左官仕上げの伝染技術、技能の価値に対して関心を示さなかった
	(3) 小舞運び(こまいかき)、荒壁、土壁等の日本の左官技法の特性を理解しようとして努力している。	○小舞運び(こまいかき)、荒壁、土壁等の日本の左官技法の特性を理解しようとして努力していた ○小舞運び(こまいかき)、荒壁、土壁等の日本の左官技法の特性について徹底的に理解しようとする姿勢がみられた	○小舞運び(こまいかき)、荒壁、土壁等の日本の左官技法の特性を理解しようとして努力していた ○小舞運び(こまいかき)、荒壁、土壁等の日本の左官技法の特性について徹底的に理解しようとする姿勢がみられた	○小舞運び(こまいかき)、荒壁、土壁等の日本の左官技法の特性についてほとんど理解しようとしなかった ○小舞運び(こまいかき)、荒壁、土壁等の日本の左官技法の特性に対して関心を示さなかった
	(4) 日本の気候、風土に適合した自然素材(土、珪藻土、漆喰、藁等)について理解しようとして努力している。	○日本の気候、風土に適合した自然素材(土、珪藻土、漆喰、藁等)について理解しようとして努力していた ○日本の気候、風土に適合した自然素材(土、珪藻土、漆喰、藁等)について徹底的に学ぼうとする姿勢がみられた	○日本の気候、風土に適合した自然素材(土、珪藻土、漆喰、藁等)について理解しようとして努力していた ○日本の気候、風土に適合した自然素材(土、珪藻土、漆喰、藁等)について徹底的に学ぼうとする姿勢がみられた	○日本の気候、風土に適合した自然素材(土、珪藻土、漆喰、藁等)についてほとんど理解しようとしなかった ○日本の気候、風土に適合した自然素材(土、珪藻土、漆喰、藁等)に対して関心を示さなかった
脱取り作業	(1) 作業に必要な基本的な用語や名称(材料や道具の名称)、用途を知っている。	○作業に必要な基本的な用語や名称、用途を正確に知っている。 ○作業に必要な基本的な用語や名称、用途を徹底的に学ぼうとする姿勢がみられた	○作業に必要な基本的な用語や名称、用途をおおむね知っていた	○作業に必要な基本的な用語や名称、用途をほとんど知らなかった ○徹底的に基本的な用語や名称、用途を覚えようとする姿勢がみられなかった
	(2) 自ら使用する工具を常に確認している。	○自ら使用する工具を常に確認していた ○施工工具等の保管状況を常に確認していた ○確認は迅速・確実であった	○自ら使用する工具をおおむね確認していた ○施工工具等の保管状況をおおむね確認していた ○業務に特段支障はなかった	○自ら使用する工具をあまり確認していなかった ○施工工具等の保管状況をおおむね確認していなかった ○業務に支障をきたすことがあった
	(3) 現場乗込み時に必要な道具、材料等を知っている。	○現場乗込み時に必要な道具、材料等を知っている。 ○不明な場合は積極的に上司などに尋ねて確認していた	○現場乗込み時に必要な道具、材料等をおおむね知っていた ○不明な場合は積極的に上司などに尋ねて確認していた	○現場乗込み時に必要な道具、材料等を知らないことがあった ○現場乗込み時の指示、説明に不明な点から現場乗込み時の準備ができていないことが何度もあった ○業務に支障をきたすことがあった
	(4) 資材置き場や工具類の設置場所等、作業上必要な事項を確認している。	○資材置き場や工具類の設置場所等、作業上必要な事項を確認している。 ○確認は迅速・確実であった	○資材置き場や工具類の設置場所等、作業上必要な事項を確認していた ○確認は迅速・確実であった	○資材置き場や工具類の設置場所等、作業上必要な事項が確認できていないことが何度もあった ○業務に支障をきたすことがあった

## 左官工事業における教育訓練カリキュラム

訓練科名(コース名)	左官工事実践科 (左官・施工技能コース)	訓練修了後の 関連職種	左官工事業における施工技能の職種			
訓練目標	職業意識の啓発を促し、社会人としての常識や心構えを身につけ、職場のルールを理解する。また、左官工事業について、作業の流れや自らの分担を把握し、上司・先輩などの指示を理解できるようにする。					
仕上がり像	左官工事業について概要を理解し、左官施工に係る基本的な業務ができる。 〔 社会人としてのマナーを身につけ、安全衛生に配慮した作業ができる。 左官工事の作業の流れを理解し、上司・先輩などの指示を受けて適切な補助ができる。 上司・先輩の左官工事の補助を通じて、自らの技能の習得に努めることができる。 〕					
有期実習型訓練の内容  実習(OJT)  座学等(Off-JT)	<b>職務名又は教科名</b>	<b>職務又は教科の内容</b>	<b>時間</b>	<b>Off-JTの実施主体</b>	<b>備考</b>	
	安全衛生作業	安全活動(5S、KYT、ヒヤリハット)、QC活動、労働安全衛生法、環境対策、廃棄物処理	80	他の実習に 包含	自企業で中心となる作業毎に教科及び内容を選択・削除(カスタマイズ)、時間を変更し、設定する。	
	段取り作業	器具の確認、資材置き場・工具類の設置場所の確認、足場の仮設の点検、材料等の運搬(一輪車の使用、ホードの運搬など)、資材(積算)の計画、器具(コンプレッサー等)の取り扱いなど	260			
	品質・工程維持	清掃活動、器具の清掃、分別保管、後片付け・整理整頓、材料の取扱いの注意点の確認など				
	材料調合	材料の練り混ぜの手順の確認、使用する左官材料の確認、モルタルミキサー・ハンドミキサーによる練り混ぜなど				
	下地塗り補助	清掃(水洗い清掃など)、材料の運搬、鋼製金網類下地の留め・張りの補助、Pコン埋め、鏝(こて)の選び方の確認と鏝(こて)返し、下地のあたり付け補助、接着増強剤や吸水調整剤の塗布、塗り手への材料運搬(才取り)、下地塗りの手順の確認など				
	仕上げ塗り補助	仕上げ前清掃、材料の運搬、鏝(こて)の選び方の確認と鏝(こて)返し、塗り手への材料運搬(才取り)、養生、仕上げ塗り工法の確認など				
	<b>OJT計 340.0時間</b>					
	職業能力基礎講習	ビジネスマナー、コミュニケーション、チームワーク、企業活動(事業領域、組織、経営理念、社是等)の理解、職業倫理とコンプライアンス、接遇(身だしなみ、態度、CS(顧客満足)、ホスピタリティ)	9			新規採用時研修と同等
	安全衛生	5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)、安全装置や保護具の用途と安全作業(安全点検、KY活動)、QC、労働災害の防止、健康管理、メンタルヘルス、リスクアセスメント、環境問題、製造物責任(PL)	9			
	左官工具と左官用機械の基礎知識	鏝(こて)の種類と用途、運搬器具(一輪車など)、墨出し・計測機器(レーザー)の操作、調合・練り作業用工具(モルタルミキサー、ハンドミキサー、こね機械、砂ふるい機)、左官用機械、仕上げ用機械など	18			OJT前の基本知識の付与
	左官材料の基礎知識	材料の概要(固化材、骨材、スサ、糊、接着増強剤、吸水調整剤など)、セメント系、石膏プラスター、ドロマイトプラスター、消石灰、粘土・土壁系、左官用混和材、左官用骨材、補強材料、既調合材料、補助材料				
	左官工法の基礎知識	左官工法の種類と特徴(伝統工法から現代工法への変遷、下地の施工、仕上げの種類、左官材料、工程など)				
	能力評価	オリエンテーション、ジョブ・カードによる能力評価(企業評価、自己評価)	10			
	<b>学科計 46.0時間</b>					
	安全衛生作業	安全活動(5S、KYT、ヒヤリハット)、QC活動、衛生管理実務、救急法(心肺蘇生、AED操作方法)、建設関係の安全作業	9			
	段取り作業基本実技	左官材料の種類と識別、分別保管の方法、運搬、整理整頓	10			
	左官作業基本実技	墨出し、鏝(こて)の持ち方、鏝(こて)返し、塗り手への材料運搬(才取り)、材料の調合、混練り	20			OJT前の基本技能・技術の付与
	左官仕上げ基本実技	セメントモルタル塗り(外壁)、石膏プラスター塗り(内壁)など				
	<b>実技計 39.0時間</b>					
<b>座学等(Off-JT)計 85.0時間</b>						
<b>有期実習型訓練合計 425.0時間</b>						
主要な設備機器、教材	ジョブ・カード、安全保護具(保護帽、安全靴、安全帯等)、鏝(こて)、一輪車、レーザー、モルタルミキサー、ハンドミキサー、こね機械、砂ふるい機、水平・垂直方向運搬機、パワートロウエル(機械鏝)・床仕上げロボット機、真空ポンプ、コンプレッサー					